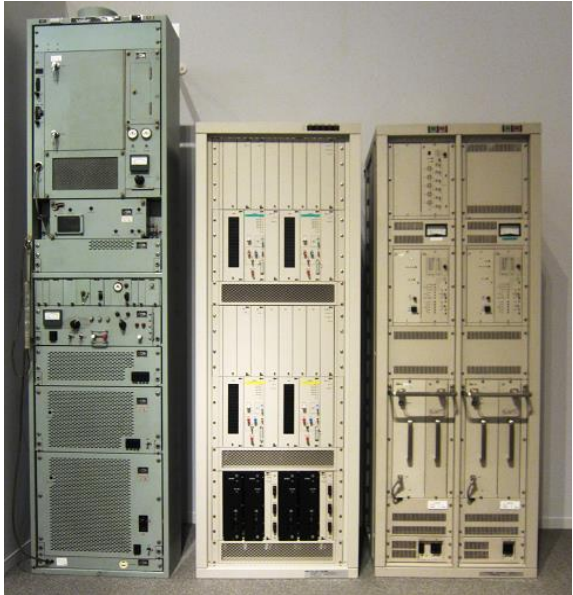


登録番号	第 00142 号		
登録年月日	平成26年9月2日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	ポケットベル送信装置（TC-11形送信装置、TC-15形送信装置、CE-15形A符号化装置）
所 在 地	東京都武蔵野市
	日本電信電話株式会社 NTT技術史料館
所 有 者 (管理者)	日本電信電話株式会社 情報ネットワーク総合研究所
製作者(社)	日本電気株式会社
製 作 年	1968～1995年
初 出 年	1968～
選定理由	モバイルコミュニケーション普及のはしりとなった「ポケベル」を支えるインフラをつとめた装置である。ポケベルのサービスは、1968年に150MHz帯のトーン方式で電電公社（現：NTT）が東京23区で開始した。150MHz帯の周波数帯が満杯になったため、1974年から新しい周波数帯（280MHz帯）を併用、1978年には世界に先駆けて280MHz帯を用いたデジタル方式が導入された。写真左から、TC-11形送信装置（1968年製・周波数150MHz帯・送信出力250W・アナログ）、CE-15形A符号化装置（1995年製）とTC-15形送信装置（1990年製・周波数280MHz帯・送信出力250W・デジタル）で、「どこでも通じる」というページャー機能を実現した。
登録基準	ーイー（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの）

公開・非公開	公開
写 真	
その他参考となるべき事項	